

# FANTIC RACING

ファンティック・レーシング・ニュース  
2024年10月8日

ファンティック・ラリー・チーム、ラリー・ドゥ・モロッコに向けて加速中！



サンドラ=ゴメスがチームに加入して初めてファンティック XEF450 Rally に乗るレース。昨年のダカールを戦ったチームメイト、トーマス=モンタネリとジェレミー=ミロイアも交えた3名でのファンティック・ファクトリーライダーは、世界選手権ラリーの最終戦の舞台、モロッコに向かった。ここはまた、2025年初のダカール・ラリーに向けたテスト・ラウンドでもあるのだ。また、ファンティックの新プログラムである「ファンティック・ラリー・プロジェクト」のライダーたち7名も、チームのサポートを受けて出発した。

10月6日日曜日、ラリー＝ドウ＝モロッコが開幕した。世界ラリー選手権では最もプレステージなイベントだ。マラケッシュでのプロリーグから競技は開始され、5つのステージが用意されている。ライダーたちは2400 kmにも及ぶサンド、ロック、砂丘を含む長大で厳しいモロッコの山岳地帯や砂漠を走破していくのだ。レースは10月11日金曜日、メンゴブ＝ブアルファでフィニッシュを迎える予定だ。

ファンティック・ファクトリー・ラリーチームにとって、新しメンバーで迎える最初のラリーとなるこのイベント。スペイン人であるサンドラ＝ゴメスは XEF450Rally のデビューとなり、2024年のダカール・ラリーですでにチームと合流し結果を出してきた二人、イタリアン・ライダーであるトーマス＝モンタネリと、フレンチ・ライダー、ジェレミー＝ミロイアとのチームに合流する。ラリー＝ドウ＝モロッコはダカール・ラリーに向けたテストの場であり、サウジ・アラビアに向けた戦略構築のための場でもあるのだ。



ファンティックがこれまでラリーで築いてきた豊かな経験は、ファクトリー・ラリーチームだけに止められるものではない。ファンティック・ラリーレイド・プロジェクト ([FANTIC ラリーサポートプログラム](#)) は、広くラリーへの挑戦を求める世界中のライダーに向け、発信された。このモロッコと、ダカールへの挑戦の機会を格安とっていいコストでファンティックが提供するプロジェクトには、日本、チリ、アルゼンチン、スペインから合計7名のライダーが参加する。彼らはファンティック XEF450Rally「ファクトリー」仕様のレンタルと、チームが持つスペアパーツやテクニカルサポートの提供を受けられるのだ。

**サンドラ＝ゴメス：**チームとともにより多くの時間を過ごし、またチームメイトとともにラリーに挑めることが待ち遠しいです。ラリーへの挑戦という道のりとファンティック、すべてが私にとっては新鮮です。ロードブック（ラリーの要で行程を示すコマ図）はかつての紙巻きからデジタルになりました。そう、ややナーバスである自分を認めなくてはなりません。が、モロッコの砂地に足を踏み入れることが楽しみでなりませんし、可能な限り早く必要なことを学びたいと願っています。また、このポジションを手にするために全力を尽くしたのと同じように、楽しむことも忘れずにいようと考えています。今回の目標は完走すること。そして新しいマシンとチーム、環境になじみ、毎日成長を続け、早々にチームメイトと競い合えるようになるまでになることです。きっと厳しい1週間になることでしょう。

ジェレミー=ミロイア：ファンティック・ファミリーに戻ってこのラリー=ドウ=モロッコに参戦できることを、本当に興奮しながら待ち望んでいたんだ。ここ数カ月、フランス国内選手権エングルーロに参戦しながら、スピードとテクニックを磨き、またそれを楽しんでも来たんだよ。しばらくはラリーから離れていたわけだけれど、モロッコの砂漠に足を踏み入れて、来るべきダカールのための準備に最高のテストをしていきたいね。



トーマス=モンタネリ：やっと来たね！モロッコはいつもダカールのための最高のテストなんだ。いくつか試したいことがあるし、サウジ・アラビアでの本番のためにも最高の練習の場所にもなると思うよ。この美しい風景の中を走ることが待ちきれないね。

